

図書館だより

2025 年 10 月 393 号
釧路市音別町ふれあい図書館
編集者/坂本恵一 ☎6-3435



↑本の検索・予約はこちらから↑



↑ふれあい図書館 HP↑

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11 ふれあい DAY
12	13 スポーツの日	14	15	16	17	18
19	20	21 出前 de おはなし会	22	23	24	25 ふれあい DAY
26	27	28	29	30	31	

予約・リクエスト本、承ります。
読みたい本等がありましたらご相談ください。
探します。

【開館時間】午前 10 時～午後 6 時 【休館日】月曜日、第 3 土・日、祝祭日

新着紹介は裏面にあります。

今月のふれあい DAY

日時:10 月11日(土) 11:00～11:30

場所:児童閲覧室(図書館 1 階)にて
「お話し会(へびとのやくそく)」

日時:10 月25日(土) 11:00～11:30

場所:視聴覚室(図書館2階)にて
「映画会(はたらく細胞・特別編)」

●10 月 1 日は「めがねの日」

10月1日が「1001」と表記でき「1」をメガネのつる、「0」をレンズとみなすとメガネの形をしていることから、メガネ愛用者に感謝と消費者にメガネに対する正しい認識と興味を持ってもらうことを目的として、日本眼鏡関連団体協議会が1997年(平成9年)に制定しました。

●10月15日は「きのこの日」

10月は「きのこ」の需要が高まる月で、月の真ん中の15日がアピールしやすいと選ばれ、きのこに対する正しい知識を普及して、きのこの健康食品としての有用性をしってもらうため、日本特用林産振興会が1995年(平成7年)制定しました。



富貴紙によるイラスト展

音別町総合文化祭が10月29日(水)から11月3日(月)まで音別町文化会館で開催されます。

ホール内で釧路・音別に縁のある作家さんに富貴紙によるイラストを描いていただき、展示します。

是非、ご覧ください。なお、文化祭終了後には音別町ふれあい図書館ロビーで 12 月 19 日(金)まで展示する予定です。



10 月新着紹介

一般書・実用書

「過活動膀胱がわかる本」 高橋 悟
「トイレが近い」「トイレが間に合わない」といった症状を招く病気のひとつである過活動膀胱。その原因、検査、行動療法・薬物療法・手術といった治療法などについて図とともにわかりやすく解説。

「ちくわファンクラブ」 藤井 恵
安価で魚のたんぱく質がとれ、ローカロリー。加工品なので調理も簡単。肉や魚の代用品としても使えるちくわ。ナムル、かば焼き、グラタン、茶碗蒸し、ミックスフライ、チャーハンなど、ちくわを使ったレシピを多数紹介する。

絵 本

「アラコ刑事」
「たったひとつのひかりでも」
「少年とクスノキ」
「ねりものハウス」



小 説

「あんずとぞんび」 坂城 良樹
いじめられていた小学生のあんずを助けてくれたのは、同じアパートに住むぞんびのおじさんだった。生きているのか、死んでいるのか分からない毎日を生き延びる 2 人にとって、お互いの存在が光となりー。

「青い鳥、飛んだ」 丸山 正樹
万引きをした男を捕まえようともみ合ううち、その男を死亡させてしまったコンビニ店主・柳田克己。万引きで捕まった過去を持ち、生活苦から必死に生きる女性・ミチル。そんなふたりが、ある事件を契機に巡り会い…。

児 童 書

「パンツのひもゆるざえもん」
「わかったさんのチョコレート」
「ちがいがさしのへや」
「ぼくに友だちがいない理由」



(10 月生まれの作家さん)



今月の作家さんは、市川拓司さん・知念実希人さん・柴田よしきさん・加納朋子さん・乾くるみさんの書籍を集めてみました。図書館に借りに来てください。



10月といえば、スポーツの秋・芸術の秋・読書の秋・味覚の秋といろいろあります。欧米ではハロウィンがありますね。そのなかでも連想されるのは、十五夜になるかと思います。お月見にはススキと団子をお供えて、ゆっくり読書などいかがですか。今月は「団子」のタイトルのある本を集めてみました。



その他の新刊紹介は表面の音別町ふれあい図書館 QR コードから…。

図書館からの情報は表面に記載しています。

音別町ふれあい図書館では、学習スペースを 3 席設置しております。是非、ご活用ください。静寂で快適な空間ですよ。